

新時代の名医たち

2016最先端医療特集②8

腰、膝、股関節等の治療

●永久保存版

望クリニック

院長

住田 憲是

(すみた・かずよし)

昭和43年岐阜薬科大学卒。薬剤師として活躍するも痛みを薬で取り除くことに限界を感じ医師を志す。昭和50年東邦大学医学部卒。整形外科医として活躍するも、まだ不足しているものを感じる。昭和61年 AKA-博田法を知り、習得開始。平成4年、望クリニック開業。

検索

腰痛で脊柱管狭窄症、ヘルニア、すべり症、膝や股関節の痛みで軟骨のすり減り等が原因と診断された症状を手術することなく治す AKA-博田法

東京 池袋 望クリニック のぞみ 住田 憲是 院長

AKA (Arthro kinematic Approach) 関節運動学的アプローチ。博田法はかたまりという新しい治療法で、足腰の痛み・しびれに悩まされてきた患者を数多く治療してきた『望クリニック』の住田院長に話を聞いた。

従来の整形外科とは異なる考え方での痛みやしびれを治療

一般的に、整形外科ではMRI等で狭窄症、ヘルニア、すべり症、軟骨のすり減り等の「異常」が見つかる。それが痛みやしびれの原因と考える。これに対し、AKA-博田法は、整形外科ではMRIで「異常」があっても、痛みやしびれの原因の多くは「仙腸関節の動きの異常」にあると考える。AKAとは、この関節を滑らかに動くようにする治療法だ。

仙腸関節を治療すると痛みやしびれが良くなることも

仙腸関節は骨盤にある関節(右図参照)で、この動きが悪くなると、炎症を起したりすると、いわゆる狭窄症、ヘルニア、すべり症、軟骨のすり減りが原因と言われるような症状を発症することがある。

仙腸関節のしくみ

仙腸関節は通常1〜3ミリ動く。この動きが悪くなると、身体のアチコチに痛みやしびれを発症する。AKAは仙腸関節の動きを良くすることで、これらを根本から治療することが出来る。

狭窄はそのままでも仙腸関節の治療後、痛みは改善されることが多い。

すべり症で狭窄症の75歳の女性のMRI。AKAで3回治療して痛みはほぼ改善された。

AKAは熟練者に！

「レントゲンやMRIで神経の圧迫や軟骨のすり減りが見つかっても、痛みやしびれはAKAで良くなる方はたくさんいます。手術をする前にAKAを受診して欲しい」

AKAは一見簡単に見えるが極めて高度な技術が必要なため、熟練者に受診すると良いだろう。

※個別の疾患についてはホームページをご覧ください。

望(のぞみ)クリニック

診療時間▶8:30〜13:00 / 14:00〜17:30 (完全予約制) 休診▶月曜・火曜午後・日曜・祝祭日 料金▶(自費診療専門) 初診料 8,100円、治療費 12,960円、2回目以降 AKA-博田法治療 12,960円 (税込) ※詳細はHP参照。所在地▶東京都豊島区雑司が谷 2-4-1 アクセス▶東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅 3番出口 2分。電話▶03-3986-7889 http://www.nozomi-clinic-japan.com/

週刊新潮

5月5・12日ゴールデンウィーク特大号

特別定価 420円

ワイド特集 少女たちの疾風怒濤

18